

☆夏季研修会報告

☆岡崎市教育研究大会報告

☆授業のひとコマ

☆アイデア集活用の実践

夏季研修会報告



☆授業力・教師力アップセミナー

《基礎編》【日時・会場】8月8日(月) 竜美丘会館501号室

＜講師＞愛知学泉大学 准教授 和田 秀夫 様 「子どもが自ら考え出す授業の在り方」

《応用編》小学校算数科教育【日時・会場】8月3日(水)、市総合学習センター2F 教育研究室1

＜講師＞稲垣 祐嗣先生

中学校数学科教育【日時・会場】8月4日(木)、市総合学習センター3F 教材開発室2

＜講師＞加藤 嘉一先生

授業力・教師力アップセミナー《基礎編》に参加して

「子どもが自ら考え出す授業の在り方」というテーマで講義をしていただきました。実際に講義を受けた自分たちも提示された課題に真剣に考え、取り組みました。課題提示や発問によって子どもの考えが引き出せることを学びました。今後の授業ですぐに実践できる内容ばかりで、まさに授業力・教師力アップセミナーでした。(翔南中 田中 大貴)

☆全国算数・数学教育研究(岐阜)大会

【日時】8月3日(水)、8月4日(木) 9:30～

【会場】岐阜大学教育学部附属小・中学校、岐阜市立長良中学校

全国算数・数学教育研究大会に参加して

ICTの活用の分科会に参加し、全国のICT機器を取り入れた実践を知ることができました。それぞれの実践には、設備や利用環境などの違いはありましたが、資料の「見せ方」を工夫することで、生徒の気づきを助けることができるものだと感じました。ICTを利用する場面では、どんな資料をいつ、どのように提示するのか、生徒の思考に寄り添った教材研究が必要であると感じました。(福岡中 岡田 淳也)

☆三河教育研究会算数・数学部豊田大会

【日時】8月10日(水)

【会場】豊田市福祉センター

○提案者として【中学校】で徳倉千秋先生(葵中)、司会者として【小学校高学年】で塚谷 保先生(井田小)が出席されました。市内からも多くの先生方の参加があり、非常に充実した会となりました。

岡崎市教育研究大会

教育研究大会が9月2日(金)に行われました。助言者として三浦謙次先生(元三教研算数・数学部会長)、柴田録治先生(愛知教育大学名誉教授)をお迎えして、充実した会となりました。

※県教研 正会員 中村 早映先生(連尺小) 稲垣 有希先生(男川小)

濱田 明弘先生(矢作中) 岡田 淳也先生(福岡中)

岡崎市の代表としてご活躍を期待しています!!

授業のひとコマ

どんなかたちかな(1年生「いろいろなかたち」)



直方体、円柱、球のかたちを認識し、分類する学習を終えた後、「かたち当てゲーム」を通して、形の識別の定着を図った。ゲームの進め方は、次のとおりである。

- ① 入れ物の中に、基本の形として「はこのかたち(直方体)」「つつのかたち(円柱)」「ボールのかたち(球)」の積み木を入れておき、布をかぶせて見えないようにする。
- ② 出題者は、持ち寄った様々な形をした空き箱やボールの中からひとつ選ぶ。(直方体、立方体、円柱、球を入れておく)
- ③ その箱と仲間のかたちを、解答者は布で隠した入れ物の中から手探りで探し当てる。

空き箱が、様々なかたちをしていて基本のかたちと全く同じものではなかったことから、どのかたちなのか迷う児童もいた。そこで、どうしたらどの形なのだろうかと問い返したことにより、それぞれの形の機能を再確認することにつながった。(文責 竜谷小学校 関 久美子)

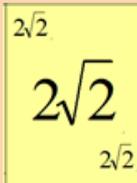
アイデア集活用の実践

「無理数トランプで√のついた数について学ぼう」実践

根号をふくむ式の乗法、除法を学習した後、既習事項の定着を図るために、アイデア集<第1集>に紹介されている「無理数トランプで√のついた数について学ぼう」を単元の中に取り入れました。まず、(資料1)のように「 $2\sqrt{2}$ 」



「 $\sqrt{8}$ 」「 $\sqrt{4 \times \sqrt{2}}$ 」「 $\sqrt{2^2 \times 2}$ 」といった同じ数をあらわす4



資料1

枚のカードを作ります。それを13組、計52枚のカードを班ごとに用意します(資料2)。カードの大きさは、トランプぐらいの大きさにし、机の上で活動できるようにしました。今回は、ダイヤやハートなどの4つのマークの代わりに、カードに4色の色をつけ、トランプに近いものになるよう工夫しました。

この「平方根トランプ」を使って、「ババ抜き」と同じルールで同じ数の2枚のカードを捨てていきます。ジョーカーの代わりに、あらかじめ一枚抜き、どれかの組が一枚残るようにしました。

ゲームを行う前にグループでどれが等しい数か確認しました。等しい数かを判断する方法を説明しあうことで、これまでの学習を振り返り、考え方を整理する姿が見られました。最初は計算に時間がかかっていましたが、繰り返すことで、計算に慣れることができ、楽しく計算練習を進めることができました。

今回は教師がトランプを全て作りましたが、アイデア集の実践のように、生徒に同じ数を表すカードを考え作らせると、生徒の意欲を高め、さらに計算の力をつける活動になるのではと思いました。

2	$\sqrt{4}$	$\sqrt{2} \times \sqrt{2}$	$(\sqrt{2})^2$
3	$\sqrt{9}$	$\sqrt{3} \times \sqrt{3}$	$(\sqrt{3})^2$
4	$\sqrt{16}$	$\sqrt{4} \times \sqrt{4}$	$(\sqrt{4})^2$
5	$\sqrt{25}$	$\sqrt{5} \times \sqrt{5}$	$\sqrt{50} \div \sqrt{2}$
6	$\sqrt{36}$	$\sqrt{9} \times \sqrt{4}$	$6\sqrt{3} \div \sqrt{3}$
$2\sqrt{2}$	$\sqrt{8}$	$\sqrt{4} \times \sqrt{2}$	$\sqrt{2^2 \times 2}$
$2\sqrt{3}$	$\sqrt{12}$	$\sqrt{4} \times \sqrt{3}$	$\sqrt{2} \times \sqrt{6}$
$3\sqrt{2}$	$\sqrt{18}$	$\sqrt{9} \times \sqrt{2}$	$\sqrt{3} \times \sqrt{6}$
$3\sqrt{3}$	$\sqrt{27}$	$\sqrt{9} \times \sqrt{3}$	$\sqrt{3^2 \times 3}$
$4\sqrt{2}$	$\sqrt{32}$	$\sqrt{16} \times \sqrt{2}$	$2 \times 2\sqrt{2}$
$4\sqrt{3}$	$\sqrt{48}$	$\sqrt{16} \times \sqrt{3}$	$\sqrt{8} \times \sqrt{6}$
$5\sqrt{2}$	$\sqrt{50}$	$\sqrt{25} \times \sqrt{2}$	$\sqrt{5} \times \sqrt{10}$
$5\sqrt{3}$	$\sqrt{75}$	$\sqrt{25} \times \sqrt{3}$	$\sqrt{5^2 \times 3}$

資料2 (平方根トランプ)

(文責 甲山中 小島 由起子)